

ノーモア・ヒバクシャ通信 号外

2025年10月2日

ホームページ <http://www.nomore-hibakusha.org>
継承ブログ <http://keishoblog.com/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/kiokuisan>
X(旧ツイッター) <https://twitter.com/nomorehibakusha>

発行者
NPO 法人 ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会
〒102-0085
東京都千代田区六番町 15 プラザエフ 6F
Tel/Fax 03-5216-7757 (直通)
Email: info-kiokuisan@nomore-hibakusha.org
郵便振替口座 00110-5-292881
口座名義 ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会

《緊急のおねがい》

被爆・戦後 80 年「核兵器も戦争もない世界を求めて～記憶を受け継ぎ未来へ！～」

一人でも多くの参加者で 成功させましょう！！

すでにお知らせしたとおり、被爆・戦後 80 年という節目の今年、日本被団協をはじめとする 30 団体・個人による実行委員会が主催して、10 月 11 日（土）に有楽町朝日ホールにおいて、表記つどいを開催します。

当日まであとわずかとなりました。ホールおよびホワイエでの多彩な企画を準備していますが、参加の呼びかけが立ち遅れています。〔裏面に企画の詳細を記載〕

10 月 11 日は、昨年の日本被団協へのノーベル平和賞授賞発表からちょうど 1 年目にあたります。オスロの授賞式で、ノーベル委員会のフリードネス委員長は、“核のタブー”を築いてきた「被爆者たちの遺産を引き継ぐのは、私たちすべての人間の責任です」と述べ、この一年、被爆者のみなさんは、国内各地はもとより、各国からの相次ぐ要請に応え、例年以上に証言活動や講演、インタビューに力を尽くしてこられました。

代表委員の田中熙巳さんは、それでも「核兵器をなくそうという国民的な動きにはなっていない」と言い、「被爆者の証言を継承したから、核兵器がなくなるわけではない。核兵器をなくすにはどうしたらよいか、考え行動してほしい。そのために被爆者運動の経験から学んでほしい」と呼びかけています。

被爆者たちがいなくなる時代を目前にして、私たちは、彼らの運動から何を学び、どうしたら「核兵器も戦争もない、人間社会」をつくっていくことができるのか。このつどいを、私たち自身の課題として、それを考え行動する第一歩としたいものです。

よびかけのチラシを同封します。

オンラインでの参加申し込みは前日まで。当日、会場での受付も可能です。

一人でも多くのみなさまが、周囲の方々もお誘いし、朝日ホールに足を運んでくださいますことを願っています。遠方の方はオンラインでの参加もできます。賛同金のご寄付も大歓迎です。

可能なかたちで、集会の成功に向けてご協力くださいますよう、心からお願いします。

10. 11 核兵器も戦争もない世界を求めて～記憶を受け継ぎ未来へ～

日本被団協の運動に学び、被爆された方々の記憶を受け継ぐことを通して、核兵器も戦争もない世界を築くために、この集会を開きます。ぜひお誘い合わせてご参加ください。

● 日 時：10月11日（土） ● 会 場：有楽町朝日ホール

12：00 開場 ◆ ホワイエ企画開始（～13：00、15：00～15：30）

①被爆者や空襲被害者からじかにお話を聞くコーナー／②ノーモア ヒロシマ・ナガサキ オンラインミュージアム体験コーナー／③つぎの一步コーナー 私に何ができるだろうと悩んでいる人のための相談にのります／④物販コーナー など、盛り沢山です！

13：00 ホール企画開始（12：30 入場開始、～15：00）

◆ 開会挨拶 日本青年団協議会会長 杉山和義

◆ オープニングムービー「ノーベル平和賞_日本被団協代表団の記録受賞—オスロへの旅」は、—日本原水爆被害者団体協議会が作成した動画。感動的なノーベル平和賞受賞式のもよう、美しいオスロの街を歩く「ノーモア・ヒバクシャ」の松明パレードなど。他では見られない映像です。

◆ 日本被団協からの訴え 事務局長 濱住治郎

被爆者が受け継いでほしいものとは？ 被団協の歩みとともにお話します。

◆ 朗読劇「そこに声があれば ～今、未来に～」

脚本・演出：丸尾 聡／劇中歌 歌詞：山谷典子 作曲：高崎真介

ウクライナ、ガザなどで続く戦争。核武装を声高に唱える人々。——被爆者の声に、被団協が作り上げてきた運動に、私たちが自分自身の未来に関わることとして向き合い、新たな一步を踏み出すこと。世代を超えた声を響き合わせ、ともに考え、語り合う舞台です。

◆ リレートーク「記憶を受け継ぎ新たな一步を」

それぞれの団体から、これからの活動を語っていただきます。

ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会／全国空襲被害者連絡協議会／記憶をうけつぐ演劇人の会／新日本婦人の会・原水爆禁止日本協議会／日本青年団協議会／日本生活協同組合連合会／ピースボート／核兵器をなくす日本キャンペーン／かたわら／昭和女子大学「戦後史史料を後世に伝えるプロジェクト」

【有楽町朝日ホール】

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F

*JR（山手線・京浜東北線）有楽町駅 中央口または銀座口／東京メトロ（丸ノ内線・銀座線・日比谷線）銀座駅 C4 出口／東京メトロ（有楽町線）有楽町駅 D7 出口
いずれも徒歩 1～2 分

*ホール入り口：映画館チケット発券機横のエレベーターで 11 階へ

【参加費】 ○大学生以上 1,000 円、高校生以下 500 円 ○オンライン参加 1,000 円

★記念パンフレットつき！

【お申込みフォーム】 <https://www.nomore-hibakusha.org/?p=1903>